

## 卒業感想

楊珊珊

2012年7月、私は中南林業大学日本語学科の4年生として、大学の友好提携校亜細亜友之会外語学院との「3+1 留学プログラム」に参加し、亜細亜友之会外語学院で一年間の留学生活を送りました。

日本に来たばかりの頃、生活習慣・文化・言葉の違いが大きかったので、毎日が周りの新しい物事に対して好奇心で一杯でした。中国の大学で3年間も日本語を勉強してきたが、日本に来たばかりの頃は本当に何も聞き取れませんでした。亜細亜友之会外語学院の先生方はいつも熱心に発音から作文まで細かく指導してくださいました。その後、アルバイトが始まって、日本人に接する機会も増えたので、日本語の会話能力と聴解力が大きく上達したと思います。アルバイトの経験を通して、外国語を勉強する一番いい方法は、否応なしにその国の文化・習慣に馴染んで、その国の方々と友達になってたくさんコミュニケーションを取ることだと思います。先生方と日本にいる多くの友人のおかげで、とても充実した一年間の日本語学校生活を送ることができました。

2013年6月、いったん中南林業大学に戻って、大学卒業に必要な諸手続きをして、無事に大学卒業証書と学位証書を授与されました。7月、一般コースから大学院進学コースに編入させて頂き、また亜細亜友之会外語学院に戻りました。大学院進学クラスに入ってから、研究計画書のテーマ選びから面接まで、数回にわたり一对一の指導を受けました。大学院進学クラスの豊富な授業内容と長年の経験を持つ先生方のお陰で、早く研究計画書を書き上げることができました。様々な授業の中で、「文章要約」という授業は大学院入学試験の筆記試験に一番役に立ったと思います。

先生方の指導のおかげで、国立東京農工大学大学院農学府に合格できました。2014年4月から、大学院に入学することになりました。まもなく卒業を迎えるこの時期、心から先生方にお礼を申し上げたいと思います。また、亜細亜友之会外語学院の先輩のおかげで、受験前に教授とコンタクトを取ることができました。亜細亜友之会外語学院のこのような先輩が後輩を助ける慣わしは本当に素晴らしいものです。亜細亜に来て良かったと心から思っています。

そのほか、京都修学旅行の時、クラスメイトのみんなと一緒にお寺や神社などを見学し、夜は先生方と一緒に食事を取りながら留学生活・将来の夢について語りました。京都の修学旅行は私にとって留学生活の中で一番忘れられないいい思い出になったと思います。

最後に、もう一度先生方に感謝を申し上げたいと思います。先生方のおかげで、1年9か月の楽しい学校生活を送ることができました。日本語学校で学んできたことは一生の貴重な経験になると思います。大学院に入った後も先生方の期待に背かないように、一所懸命勉学に励もうと思います。

2014年2月

東京